

地方創生推進交付金対象事業の実績等について

事業名	コワーキングスペースを活用した地域力向上まちづくり事業（参考資料:P4）		
事業概要	情報の収集・発信や最先端のICT機器等の利用が可能な気軽に立ち寄れる居場所としての機能や、起業・創業・就業、産学・地域連携、企業の業務効率化等のワンストップ支援機能を備え、こうしたニーズやモチベーションを持つ市内外の人や企業をまちなかに呼び込むとともに、イベント等を通じて利用者同士の交流や協働、マッチングを促し、地方創生に向けたまちづくりに活かすための拠点とする。		
H29取組	<ul style="list-style-type: none"> ○コワーキングスペース開設準備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・場作り、仕組み作り及び管理運営体制、運営方法等の検討 ・事前PR、イベント実施等による認知度の向上 ○コワーキングスペース管理運営(1年目) <ul style="list-style-type: none"> ・初動体制の確立 ・利用促進及び利用者の確保、各種PRによる認知度の向上 		
KPI (増加分)	新規創業者数(人)	目標値	1
		実績値	19
	諏訪東京理科大学卒業生の市内就業者数(人)	目標値	1
		実績値	10
	コワーキングスペース売上額(千円)	目標値	0
		実績値	0
	製造品出荷額等(万円)	目標値	1,000,000
		実績値	未発表

事業名	「(仮称)ちの観光まちづくり推進機構」(茅野版DMO)による地方再生モデル創造事業（参考資料:未記載）		
事業概要	企画、営業、情報発信等の各分野のスペシャリストが力を結集し、「観光を活かした地域づくり」の中核として、観光を横軸に多様な産業を結び付ける地域商社の機能を有し、意欲的にまちづくりにかかわる全ての個人や団体が参画する法人組織「茅野版DMO」を設立する。茅野版DMOは地域資源や人々の魅力を結び付け、オール茅野での「泊・食・過ごし方」を魅力ある旅行商品として交流者に販売することなどを通じて、地域への滞在目的を増やし、地域全体に稼ぎが巡る流れを構築する。		
H29取組	茅野版DMOの組織体制の協議や事業内容を検討する協議会を発足させ、地域のコンセンサス形成と事業具体化(OTA基本設計、誘客ツールの作成、モニターツアーの実施等)の両面で準備を行った。合わせてマーケティングデータに基づく観光まちづくり指標測定のための基礎ツール作成や地域の二次交通の実態などの調査も実施。		
KPI (増加分)	市内年間宿泊観光客数(人)	目標値	10,000
		実績値	23,000
	滞在交流プログラム・着地型旅行商品利用者数(人)	目標値	250
		実績値	326
	滞在交流プログラムの提供側市民参画者数(人)	目標値	10
		実績値	146
	「(仮称)ちの観光まちづくり推進機構」(茅野版DMO)の年間売上高(円)	目標値	0
		実績値	0

事業名	諏訪圏6市町村によるSUWAブランド創造事業（参考資料:P5）		
事業概要	<p>「ものづくり技術の高度化と人材育成」</p> <p>1 諏訪地域のものづくり技術を生かした新事業進出支援</p> <p>①小型ロケット製作を通じたものづくり技術の高度化と人材育成 (CFRP等の新素材の加工・接合技術を確立し、新たな仕事を確保していく。)</p> <p>②医療・ヘルスケア機器分野への参入に向けた人材育成 (これまで培ってきた高度な精密加工技術をさらに成長・発展させることによる医療機器等の成長産業への参入促進)</p> <p>2 工業と商業等が一体となった「SUWAブランド」の確立</p> <p>①域内ものづくり企業製品の出張展示・商談会の開催 (高度な精密加工技術の情報発信による成長産業等の新規受注確保、域外人材の呼び込み)</p>		
H29取組	<p>平成27年度の地方創生先行型交付金(タイプI)、平成28年度の地方創生加速化交付金を活用し実施した事業を礎(成果としては、技術指導を受けているJAXAからの部品を受注した諏訪圏企業、事業の進行を補佐している県外出身の大学生の諏訪圏企業への就職)として、更なる深化に努め、地方創生を推進する。(諏訪地域の基幹産業である製造業の技術の高度化と人材育成の推進)</p> <p>「小型ロケット製作を通じたものづくり技術の高度化と人材育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CFRP(炭素繊維強化プラスチック)の加工技術の確立 ・ロケットエンジンの改良 ・計測機器の精度向上 ・教育研究プログラムの実施体制の整備 <p>「医療・ヘルスケア機器分野への参入に向けた人材育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療現場等の課題解決に資する機器の試作 ・ISO13485取得に向けた支援 ・セミナー、勉強会等の開催 <p>「域内ものづくり企業製品の出張展示・商談会の開催」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成長産業(航空宇宙・医療)関係展示・商談会への出展 ・新規受注確保 		
KPI (増加分)	新技術・新製品等開発件数(件)	目標値	30
		実績値	22
	人材育成関連事業への参加人数(人)	目標値	300
		実績値	602
	展示会・商談会における商談成約件数(件)	目標値	35
		実績値	27
製造品出荷額等(億円)	目標値	500	
	実績値	未発表	

事業名	「諏訪の国」ブランド展開と観光推進組織基盤創生事業（参考資料:P17）		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地域として統一感のある観光地域ブランド「諏訪の国」を確立し、全国に向けたインパクトのある発信や、観光二次交通の実証等を通し、諏訪エリアへの観光誘客につなげていくことで、観光産業の活性化を図る。また、行政主導ではなく、民間主導の観光推進組織確立を検討。 ・最終的には地域の主力産業の1つである観光産業の活性化を通して地域雇用・交流人口の拡大、地域の人口増につなげる。 		
H29取組	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地域ブランド・新たな観光スタイルの展開 ①諏訪地方観光連盟WEBサイト「諏訪観光ナビ」へのモデルコース掲載②諏訪の国マップの作成によるテーマ別観光スポットの紹介③諏訪湖マラソンや中部国際空港等地域内外でのブランド訴求 ・有望ターゲットへの継続的な情報発信 ①Fasebook・Instagramによる情報発信②銀座NAGANO等でのPRイベント開催③トラベルマート等海外マーケットに向けた情報発信 ・自立的な地域観光の推進体制・組織の検討 ①地域連携DMOのあり方を検討 		
KPI (単年度増加分)	諏訪6市町村観光地利用者延数(人)	目標値	434,000
		実績値	未発表
	諏訪6市町村観光地利用者宿泊数(人)	目標値	41,200
		実績値	未発表
	「諏訪の国」ブランドロゴ使用申請数(件)	目標値	15
		実績値	15
諏訪6市町村観光消費額(円)	目標値	539,724	
	実績値	未発表	

地方創生拠点整備交付金対象事業の実績等について

事業名	まちなかに人を呼び込む地域力向上コワーキングスペース創出事業		
事業概要	<p>都市部企業と地元企業、諏訪東京理科大学等の地元関係機関との連携により、想定される利用者のニーズ等を踏まえた計画、設計に基づき、地域や年代、立場を超えた様々な人や企業が集まり、交流し、活動が展開しやすいJR茅野駅前の商業施設内にコワーキングスペースを整備する。運営については、平成29年度中に体制作りを行い、指定管理者制度による公設民営の施設とする。</p> <p>このコワーキングスペースは、鮮度の高い情報の収集・発信や最先端のICT機器等の利用が可能な気軽に立ち寄れる居場所としての機能や、起業・創業・就業、産学・地域連携、企業の業務効率化等のワンストップ支援機能を備え、こうしたニーズやモチベーションを持つ市内外の人や企業をまちなかに呼び込むとともに、イベント等を通じて利用者同士の交流や協働、マッチングを促し、地方創生に向けたまちづくりに活かすための拠点とする。</p>		
H29取組	<p>○コワーキングスペース整備推進事業(市費) 都市部、地元双方の企業や地元関係機関等の積極的な関わりや協力を得るための体制作りと、より多くの利用者を集めることが可能な活動作りを行い、施設の効果的な整備と運営を実現する基本計画を作成</p> <p>○設計監理 基本設計、実施設計、施工監理費用</p> <p>○既存施設リニューアル 基本構想に基づき、存施設のリニューアルにより、様々な人や企業のニーズやモチベーションを捉えた、付加価値と利便性の高いコワーキングスペースを整備</p> <p>○備品整備事業 より多くの利用者を集めるため、性別、年齢、職種等を問わず、あらゆる層に訴求力の高いデザイン性を具備し、コワーキングスペースの利便性の向上に寄与する机、イス、モニター、PC等の備品を配置</p>		
KPI (増加分)	コワーキングスペース売上額(千円)	目標値	0
		実績値	0
	新規創業者数(人)	目標値	1
		実績値	19
	諏訪東京理科大学卒業生の市内就業者数(人)	目標値	1
		実績値	10